

# 山形県議会における 「身近な県議会」に向けた取組み

平成28年11月7日  
山形県議会

## 【説明内容】

- I 「身近な県議会」検討委員会の  
設置・検討
- II 平成28年度取組み
  - 1 生徒・学生と県議会議員との  
意見交換会
  - 2 議場演奏会と議会見学会
  - 3 若者を対象とした広報紙
  - 4 SNSによる発信内容の拡充

# I 「身近な県議会」検討委員 会の設置・検討

- 設置期間 平成27年7月～12月(8回開催)
- 設置の背景
  - ・ 選挙権年齢の18歳以上への引下げ
  - ・ 平成27年の本県議会議員一般選挙の低投票率
- 設置目的
  - ・ 県民、特に新たに選挙権が拡大される高校生などから、県議会を身近な存在として感じてもらうようにするには、県議会としてどのような取組みをしていくべきかという方向性を検討

3

## 「検討結果報告書」の提言内容

### 1 広聴機能の強化

- 「生徒・学生と県議会議員との意見交換会」の実施
  - ・ 平成27年度は3校で試行→議員が若者とふれあい、意見交換することの重要性が認められた
  - ・ 平成28年度以降は本格的に実施

### 2 広報機能の強化

- ① 若者向けに特化した情報発信
    - ・ 若者を対象とした新たな広報紙を発行
  - ② インターネットやSNSの活用
    - ・ 若者層を意識してSNSを活用し、情報を適時発信 など
- ※県内高校の約7割が、「県議会の役割等に関して情報を提供してほしい」と考えている(検討委員会のアンケート結果)

4

## Ⅱ 平成28年度の取組み

### 1 生徒・学生と県議会議員との意見交換会

#### 〔概要〕

- 実施主体：広報・広聴委員会
- 平成28年度実施予定：15校
  - 〔 高校：10校、大学・短大：2校、  
特別支援学校：1校、専門学校：2校 〕
- 出席議員：5名（1校あたり）
  - 〔 議長又は副議長（1名）、会派推薦議員（2名）、  
広報・広聴委員（2名） 〕

5

#### 〔実施内容〕

- 議長（副議長）のあいさつ
- 県議会の概要説明（説明資料：パワーポイント）
  - ※ 山形盲学校生徒との意見交換会では、  
「点字版『県議会のしおり』」を配付
- 意見交換
  - テーマは、「若者の政治参加について」のほか、  
学校側が希望するもの
- 県議会棟の見学（※県議会棟で開催の場合）
- 終了後、アンケートを実施

6

# 意見交換の話題（主なもの）

～これまでの実施校のまとめ～

意見交換会の目的である「若者の選挙、政治参加」のほか、幅広く県民に関する施策などについても、意見交換がなされている。

## 1 若者の選挙や政治参加について

- ① 若者の投票率を上げるための県の取組みについて
- ② 若者に政治への関心を持ってもらうための県の取組みについて
- ③ 18歳の若者が選挙に行く際の留意点について  
など

7

## 2 若者に対する政策・支援策の充実について

- ① 県外への就職者・進学者を呼び戻すための県の取組みについて
- ② 県の私学助成の取組みについて
- ③ 非正規雇用や女性が働きやすい環境づくりのための県の取組みについて  
など

## 3 県の施策や県に対する要望について

- ① 奥羽・羽越新幹線の実現について
- ② 新庄・最上地域と仙台をより短時間で結ぶ交通機関について
- ③ TPP協定締結が本県農業に与える影響について  
など

8

## 意見交換会の状況（1）

～ 日本大学山形高校〔生徒会役員等26名〕～  
（H28.5、県議会棟で開催）



### 【意見交換のうち、主な話題】

- ・ 若者の投票率を上げるための県の取組みについて
- ・ 若者に対する県の支援について
- ・ 議員にとっての仕事のやりがいについて など

9

## 意見交換会の状況（2）

～ 県立山形盲学校〔高等部普通科生徒5名〕～  
（H28.9、県議会棟で開催）



### 【意見交換のうち、主な話題】

- ・ 県が力を入れている障がい者施策について
- ・ 議員の仕事の中で大変なことについて
- ・ 視覚障がい者が利用する道路への点字ブロックの設置について（関連13頁） など

10

## 意見交換会の状況（3）

～ 県立新庄南高校〔2年生全員150名〕～  
（H28.9、同校で開催）



### 【意見交換のうち、主な話題】

- ・ 新庄・最上地域に大学がないことについて
- ・ 県の子どもの貧困対策について
- ・ どうすれば県議会議員になれるか など

11

## 意見交換会後の議場見学の状況

～ 山形市立商業高校〔生徒会役員14名〕～  
（H28.6、県議会棟で開催）



### 【意見交換のうち、主な話題】

- ・ 選挙権年齢の18歳以上への引下げの理由について
- ・ 高校生でも身近に感じられる政策について
- ・ 県税はどのようなことに支出されているのか など

12

## 意見交換会で出された意見への 対応事例

- 県立山形盲学校生徒との意見交換会において、生徒から、寄宿舍(来年度移転予定)と最寄駅間の道路に点字ブロックを設置してほしい旨の意見が出された。
- 意見交換会の出席議員が、その後の常任委員会の質疑の中で当該事案を採り上げ、執行部側に安全対策を求めた。
- 道路管理者の対応として、県道部分は点字ブロックを設置予定、市道部分は凹凸のあるグリーンベルトの設置を検討中。

13

## 「生徒・学生と県議会議員との 意見交換会」のアンケート結果 (平成28年7月まで実施の5校分)

### (1) 意見交換会に参加しての感想(主なもの)

- ① 議員との意見交換を評価する意見
  - ・ 議員と直接話ができ、また自分の意見が直接伝わっていることが感じられ、貴重な経験をすることができた など
- ② 政治や選挙のことを考えることができたとする意見
  - ・ 今までより政治について理解できたし、関心を持つことができた など
- ③ 議員に対する認識を新たにしたとする意見
  - ・ 議員を身近に感じられた など

14

## (2) 政治への関心を高めたり、県議会を身近に感じたりするための方法の提案(主なもの)

- ① 意見交換会を拡充する
  - ・ 議員との意見交換の機会を増やしたり、意見交換会を学校全体で行う など
- ② インターネットやSNSを活用して分かりやすく情報提供する
  - ・ インターネットを活用したPRが必要 など
- ③ 学校の授業での学習が大切である
  - ・ 選挙について詳しく学習したり、政治と高校生の関係を教える授業があるとよい

15

## 2 議場演奏会と議会見学会

〔目的〕 幅広い県民から県議会に足を運んでいただき、県議会を身近に感じてもらい、県民の県議会に対する理解と関心を深める機会を創出する

〔内容〕

- ・ 県議会の概要説明
- ・ 議場の見学
- ・ 予算特別委員会の傍聴
- ・ 議場演奏会（山形交響楽団による弦楽合奏）

〔開催日〕 平成28年9月27日（9月定例会中）

※ 演奏会と議会見学の同時開催は初めて

※ 募集人数を大きく上回る応募があった

16

# 「議場演奏会と議会見学会」の様子

## ① 県議会の概要説明



17

# 「議場演奏会と議会見学会」の様子

## ② 議場の見学



18

## 「議場演奏会と議会見学会」の様子

### ③ 予算特別委員会の傍聴



19

## 「議場演奏会と議会見学会」の様子

### ④ 議場演奏会



20

### **3 若者を対象とした広報紙**

(※別添参照)

#### **〔内容〕**

県議会のしくみ、選挙制度、生徒・学生との意見交換会の実施状況などの紹介

#### **〔配付方法等〕**

高校生は全員に配付。大学・短大生等に対しては学校に送付し学校で自由配付。

### **4 SNSによる発信内容の拡充**

従来、フェイスブック、ツイッターで、会期日程や傍聴案内を発信してきた → 加えてトピックス情報も発信

21